



# STORYTERROR

# DCGのせってい

## ◎ 世界観

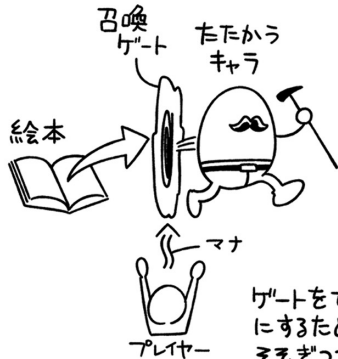
童話の世界のキャラ どうして たたかう

プレイヤー = 童話のキャラを  
召喚する召喚師

カードのキャラ = 童話の住人

カード = 童話の1ページ

山札(デッキ) = 絵本



ゲートをひらき、はなし  
にするために マナを  
そろせつづける必要が  
ある

## ◎ 童話メモ

- ・アリス
- ・アラジン
- ・白雪姫
- ・赤ずきん
- ・シンデレラ
- ・長ぐつをはいたねこ
- ・ヒーロー・パン
- ・オズの魔法つかい

# DCGのせってい

## ◎ストーリー

絵本(と、その中の世界)を保管してる機関がある  
(プレイヤーはその職員)

悪い人たち(管理された絵本の解放をかける人たち)  
がこの機関から絵本をぬすみだしてあはれてる

プレイヤーはそれをとめるためにのこされた  
絵本のカをかりてたたかう!

◎PVP(プレイヤーどうしの対戦)は  
模擬戦的な設定

# 用語とか

「カード」「mana」「コスト」とかはカードゲーム全般の基本用語だから独自にしないほうが分かりよさそう

用語	ストーリー上の説明
カード	物語の1ページがカードとなってあなたに力を貸してくれる
mana	誰もが持っている想像力を具現化する力 物語を楽しむ心
コスト	物語の中のキャラクターをこの世界に呼ぶために必要
維持コスト	物語の中の世界とこの世界をつなぐ扉のようなものを開け続けるために必要

## メインにあっかうモチーフ



鍵穴と鍵

→「物語をそのままの形に留めておく」

の象徴としてのモチーフ

鍵を開けることでカード化する

パック開封(ガチャ)の演出として解錠

現実世界

『ストーリーテラー』の世界

物語の  
世界

物語の  
世界

物語の  
世界

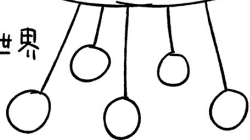
物語の  
世界

# ◎世界観

現実世界 ← てここない

物語を管理する世界 ← このゲームのふた

物語の世界



- ・物語をあるべき形に保管する
- ・ほっといたらシンデレラに白雪姫がでたり王子様が3股かけたりするから
- ・「実はこの世界もひとつの物語にすぎなかった——！」とか中高生すまそう



物語の世界へとつながるゲート



カギ

セキュリティレベル  
せんぶの職員に 的なる都合  
ひらかれてるわけじゃない

- ↳ ・フェトリアル的に、  
ちよとずつ扱えるデッキが  
ふえる
- ・ガチャの演出につかえそう

# 世界観・ストーリー

図書館

物語の保護・管理

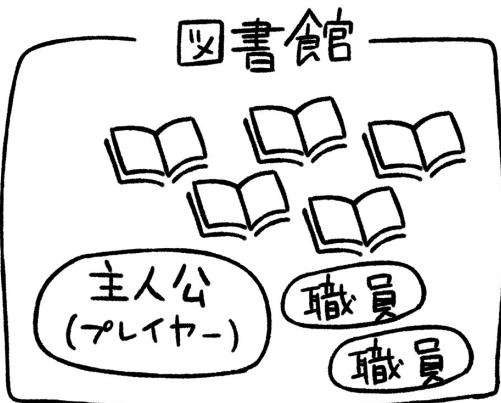
主人公

反乱軍

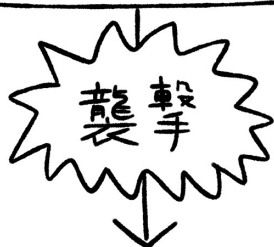
物語の自由・解放

敵

# ◎ ストーリーモードについて

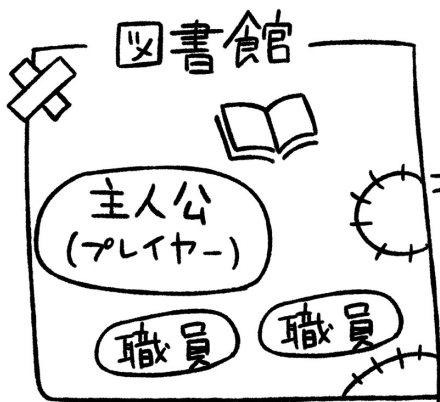


※ 基本的にカードゲームは対人戦がメインコンテンツなので、コンピュータ戦のストーリーモードはほぼ'チュートリアル的な役割'のそえものです



解放軍

(内部からでたらざり者でもいいかも...)



とりもどすために  
たたかう!



# システム

コスト：場に出すために必要なマナの量

維持コスト：場に保つために必要なマナの量

左：攻撃力 右：守備力

守備力を上回る攻撃力で攻撃すると倒せる



# カード



# カード





対戦画面

TURN  
5

BATTLE

TIME  
72

17

14

9

16





# 対戦画面

相手の山札

相手の手札

相手の使用キャラクター

相手の体力

現在の  
ターン数

TURN  
5

場

次のステップ  
への移行

BATTLE

残り  
思考時間

TIME  
72

自分の体力

自分の使用キャラクター

自分の手札

自分の山札

自分の使える  
マナの量

自分の場の  
総維持コスト



展開

定期的なキャラクター追加



白雪姫



ピーターパン



長靴をはいた猫



アラジンと魔法のランプ

# キャラクター



ローズマリー

ドミニク

クリスタ

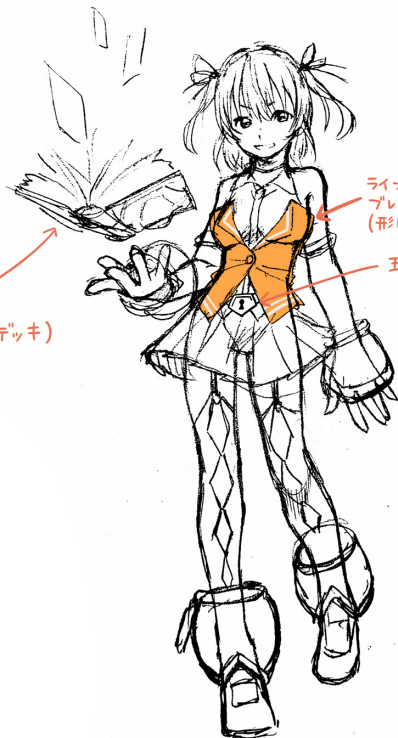
キティ

アルジャーノン





本 (=ブック)



ラインはいた  
プレガーっぽいなにか  
(形はこのくらい自由)

五角形の  
じょうまえ

# キャラクター



## クリスタ

最近司書になったばかりの新人ちゃん。  
精神的にも若くて、活発でお硬い人が多い  
司書たちの中で一滴の清涼剤となっている。  
…わけでもなく、むしろ何をしてくすか  
わからないと心配の種になっている。

家が貧乏で同じ本を何度も読む子供時代で、  
持っている本は一字一句暗記している。  
原作・原典至上主義でオタクで言うと  
二次創作を認めないタイプのオタク。

# キャラクター



## キティ

クリスタの直接の先輩。ほぼお世話係。  
規律正しいタイプで図書館の中でも特に  
硬い子だと思われていたが、クリスタと  
付き合い合されているうちに女の子らしい  
部分が見え隠れし始めた。(本人は不本意)

小さい頃から小さなキラキラしたものが好き。  
しかし自分には似合わないと思いつけている  
節がある。

# キャラクター



## ローズマリー

クリスタたち若手をまとめる上司。  
立場上厳しく振る舞うことも多いが、  
本人の性格はとてもおおらか。というかいい加減。  
それでいて仕事は一切めかりなくこなすので、  
要は力の抜きどころがうまい。

男女問わずものすごく思わせぶりな態度をとるが、  
実は一人で本を読んで過ごす時間が好き。  
特定の誰かと親密にならないようにまんべんなく  
程々の距離感の交友関係を作っているのだ。

# キャラクター



## ドミニク

キティの同期。同じく真面目で愚直。  
悪い意味でのカタブツ。  
しかし実はキティに恋心を抱いており、  
近付きたいという思いで真面目を演じている。  
(その発想自体が真面目バカ)

司書という仕事自体に憧れてこの職に就いた。  
本と近い距離で接していくうちに  
物語の世界の魅力に気付いた。

# キャラクター



## アルジャーノン

大昔から図書館に住み着いているネズミ。いつの間にか知能が芽生えて勝手に職員の制服を盗んで我が物顔で館内を闊歩するようになった。所蔵されている本を一口でもかじれば追放されることを理解しているので、いろいろな書類ばかりかじっている。

実は図書館にいる期間がほとんどの職員より長いので本の知識量がすごい。そのせいか非常に態度がデカくて、きらわれている。